

JR東労組OB会を騙る『報告会』について

2022年4月18日、突如として『「3月10日中央執行委員会見解」に対する報告会のご案内』が中央本部やJR東労組高崎地本OB会員宅に届いた。文書には「JR東労組高崎地本OB会 呼びかけ人 原武久 春原芳雄 桜沢芳行」と書かれ、5月11日に「報告会」を開催し、JR東労組中央執行委員長の出席を求めている。

□呼びかけ人はJR東労組OB会員ではない！

中央本部が確認したところ、呼びかけ人の3名はJR東労組OB会の会費を納めておらず会員ではないことが判明した。呼びかけ人はJR東労組の名を騙り、OB会員を欺き、JR東労組の集会としてOB会員を集めようとしており、この集会は認められない！

□『報告会』の目的は中央本部見解の説明ではない！

中央本部は、JR東労組の名を騙る者が主催する「報告会」に行く必要性が理解できないが、常識として集会等で中央本部の説明を聞きたい場合、中央本部と日程を合わせるのは当然である。しかし、JR東労組の名を騙る者たちは一切本部の都合を聞かず、一方的に日時・場所を指定し、JR東労組OB会員に「報告会」の開催通知を送り付けた。そもそも、その日は別の取り組みが入っており、物理的にも出席できない。このことからしても、説明を聞きたいのではなく、別の目的が存在すると言わざるを得ない。

□JR東労組OB会の破壊を目指した「ひがし労」堀口氏への抗議・批判は無し！

JR東労組の名を騙った者たちから来た文書の中には、中央本部見解に理解が出来ないから「報告会」を開催すると記載がある。一方、ひがし労中央本部執行副委員長堀口氏から届いた「JR東労組OB会から脱会し、高崎地本の伝統を継承する『ひがし労』に加入しよう」と題した文書を紹介しているが、この組織破壊に対する抗議や批判は一切ない。

中央本部見解は、ひがし労堀口氏からの届いた組織破壊文書を許さない為に発出したものである。この中央本部見解に対してだけ説明を求める行為こそが、JR東労組の名を騙る者たちがJR東労組OB会を破壊する側に立っていることを証明している。

JR東労組OB会員ではない「呼びかけ人」の欺瞞に騙されてはならない。JR東労組OB会員でない者たちが呼びかけ、ひがし労堀口氏の手紙に抗議・批判をせずに、中央本部見解のみを理解できないとして開催する「報告会」は、JR東労組の組織破壊が目的だと言わざるを得ない。中央本部はこの組織破壊を断じて許さない！

□中央本部見解を読み合わせ、JR東労組に結集しよう！

JR東労組中央本部・JR東労組OB会は、再度「3月10日中央執行委員会見解」を全組合員・OB会員に周知する！見解を読み合わせ、あらゆる組織破壊を許さず、JR東労組に結集することを呼びかけるものである。

2022年5月6日 JR東労組中央本部・JR東労組OB会